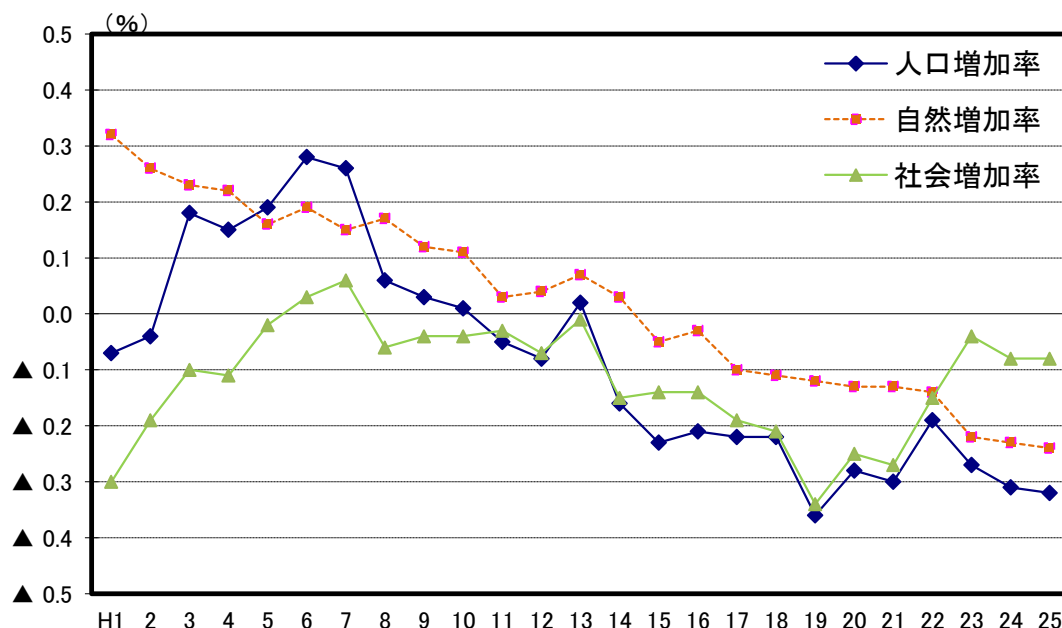


熊本県の人口増加率の推移



解 説

【概要】

県内人口の推移を5年ごとの国勢調査で見ると、平成7年までは増加していたが、平成12年から減少に転じている。平成22年の国勢調査では1,817,426人となり、前回平成17年国勢調査の1,842,233人から24,807人の減少となった。

毎年の人口推計年報で人口増加率の推移をみると、社会増加率は主に若年齢層の転出超過により平成14年以降マイナスとなっており、自然増加率も平成15年以降マイナスとなっている。

また、平成25年は人口増加率が▲0.32%、自然増加率が▲0.24%、社会増加率が▲0.08%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中率は4割に達し、全国平均を大きく上回っている。

○人口増加率

人口増加数÷期首人口×1,000

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増加率

自然増加数÷期首人口×1,000

○自然増加数

出生児数－死亡者数

○社会増加率

社会増加数÷期首人口×1,000

○社会増加数

入国者数－出国者数＋都道府県（市町村）間転入者数－都道府県（市町村）間転出者数

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中度

都道府県庁所在市人口（東京都では新宿区）÷都道府県人口×100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「人口推計年報」 総務省統計局	平成24年10月～平成25年9月	毎年
*4「人口推計年報」総務省統計局 及び	平成25年10月1日	毎年
「各県庁所在地の推計人口（年報・月報）」 各県統計主管課	平成25年10月1日	（毎年・毎月）